

理事長講話

－ 自分を鍛える －

2月13日（火）1・2年生を対象にした理事長講話が行われました。今回は「自分を鍛える－『校訓』を通して社会を考える－」と題して本校の校訓をわかりやすく紐解いてくださいました。八戸学院光星高等学校の仲井監督や一休宗純和尚のエピソードを交えたお話に、生徒は真剣に耳を傾けていました。

三浦悠真くん（2年）は「学校の校訓の説明を改めて聞いて、“勤勉”“誠実”“奉仕”にはいろいろな深い意味があるのだな、と感じました。この校訓は自分たちが社会に出たときに、必ず必要になるものだと思います。このあとの学校生活で身につけられるように頑張ります。」と感想を話しました。

